

中小企業が一堂に集結する 産業交流展 2015 に出展

3日間を通じて5万人を超える来場者が訪れた産業交流展2015(平成27年11月18日~20日)。「情報」、「環境」、「医療・福祉」、「機械・金属」等の成長・注目分野の優れた技術や製品を一堂に展示する中小企業による国内最大級のビジネストレードショーです。都産技研が出展した「首都圏テクノネットワークゾーン」、「次世代ロボットゾーン」にも多くの方々に来場いただき、研究成果や支援事業について紹介しました。

「3Dデジタルものづくり支援」など 都産技研の最新の取り組みを紹介

産業交流展は、優れた技術や豊富なアイデアを持つ魅力的な中小企業が多数出展しており、都産技研をはじめとした公設試験研究機関も、「首都圏テクノネットワークゾーン」を設け、最新の研究成果や支援事業をご覧いただきました。また、平成26年度経済産業省補正予算(地域オープンイノベーション促進事業)に採択された「関東圏と関西圏広域連携による医療機器産業競争力強化」による支援についても紹介しました。都産技研からは、城南支所に開設した「先端計測加工ラボ」や墨田支所に新たに開設した「生活空間計測スタジオ」の設備や開発製品などを紹介しました。また、本年度サービスを開始した金属粉末AMをはじめとする「3Dデジタルものづくり支援」のコーナーでは、「製品開発に利用したい」と熱心に質問されるお客さまが多く、注目を集めました。



首都圏テクノネットワークゾーンでは、幅広い技術分野の研究成果を紹介しました



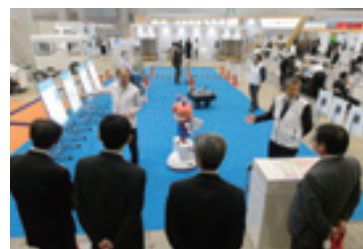
3Dデジタルものづくり支援を紹介するコーナーでは、金属粉末AMによる試作品や城東支所が試作に協力したフィギュアを展示しました

注目を集める最新のロボット技術が集結した 「次世代ロボットゾーン」

最新のロボット技術を体験いただく場として新たに企画された「次世代ロボットゾーン」では、ロボット開発セクターが開発を進めるT型ロボットベースを利用したさまざまなロボットのほか、今年度スタートした「ロボット産業活性化事業」や「東京ロボット産業支援プラザ」の紹介を行いました。初日には、舛添東京都知事が視察に訪れ、都産技研のマスコットキャラクターの「チリンロボット」による日本語、英語、中国語による会話機能のデモンストレーションをご覧いただきました。



「チリンロボット」のデモンストレーションをご覧になる舛添知事



デモンストレーションには多くの方が足を止め、熱心に質問されていました

●今後の展示会出展予定

開催日	展示会名	場所	出展内容
平成28年 1月13日~15日	第6回 クルマの軽量化技術展	東京 ビッグサイト	CFRP 環状ばね、高剛性サンドイッチコアの紹介
	第2回 ウェアラブルEXPO		燃料電池用部材・農業用資材等の金属繊維の紹介
平成28年 1月27日~29日	SURTECH 2016		環境低負荷型めっき、AMモデルへのめっき技術の紹介
	nano tech 2016		機能性ナノ粒子・サブナノ粒子の紹介
	3D Printing 2016		3D デジタルものづくり支援の紹介